

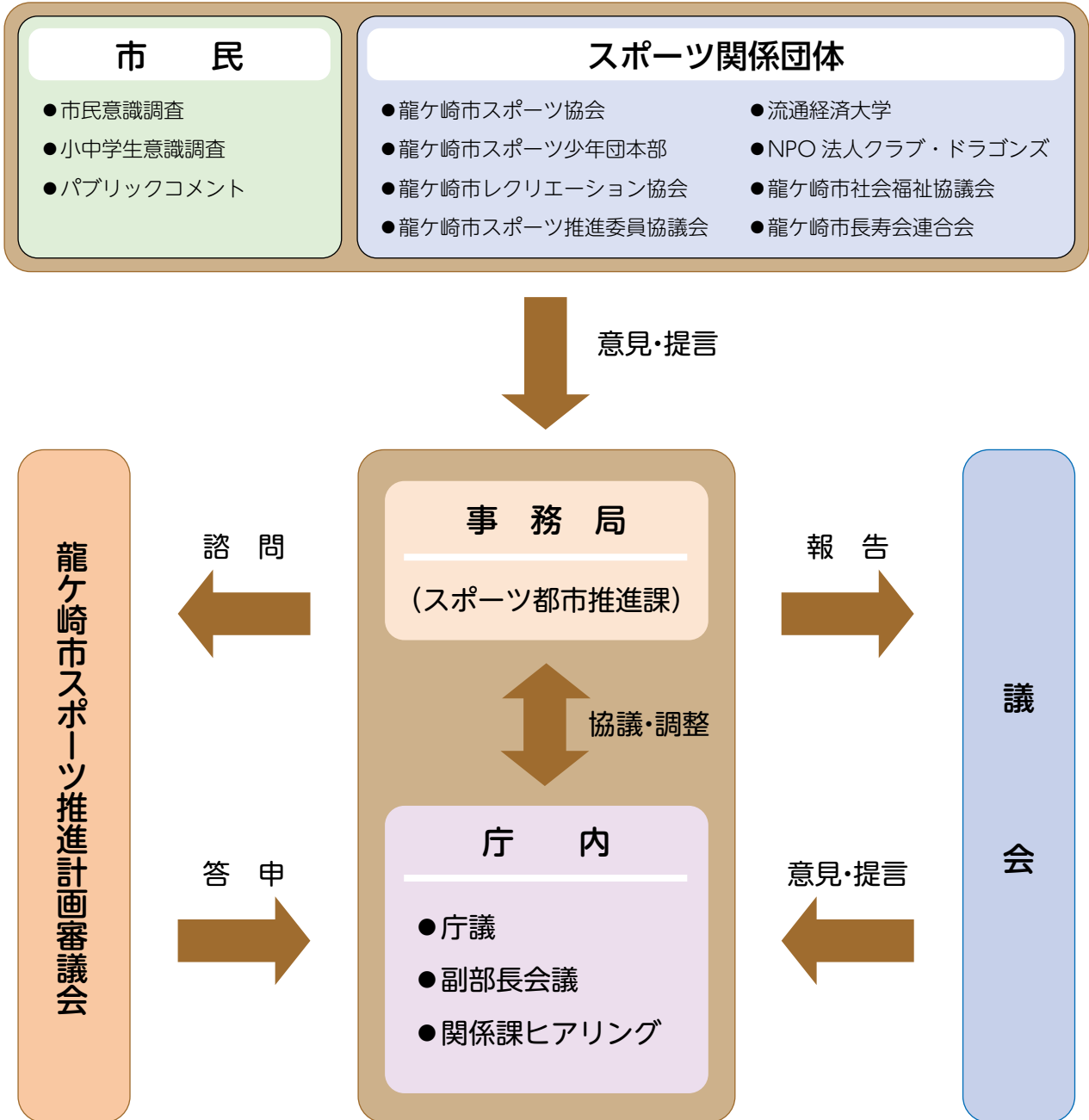
資料編



- 1 策定体制
- 2 策定の経過
- 3 市民参加の状況
- 4 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会
- 5 市民意識調査の結果の概要
- 6 スポーツ施設の概要

資料編

1 策定体制



● 2 策定の経過

日付	審議会・議会	市民参加	庁内
令和3(2021)年			
11月19日		市民意識調査実施 (12月8日まで)	
11月24日		小中学生意識調査実施 (12月8日まで)	
12月14日		団体ヒアリングスタート (令和4年1月27日まで)	
12月21日	スポーツ推進計画審議会 ・市民意識調査について		
令和4(2022)年			
6月21日	スポーツ推進計画審議会 ・諮問 ・策定方針等について		
8月26日			第3次スポーツ推進計画 骨子案の確認(関係課)
9月5日			・ヒアリング(関係課)9日まで ・第3次スポーツ推進計画 骨子案の確認(関係課)
9月9日			第3次スポーツ推進計画 骨子案の再確認(関係課)
9月22日	スポーツ推進計画審議会 ・第3次スポーツ推進計画 骨子案について		
10月12日			副部長会議 ・第3次スポーツ推進計画 骨子案について
10月20日			庁議 ・第3次スポーツ推進計画 素案について
10月27日			第3次スポーツ推進計画(案) の確認(関係課)
11月8日			庁議 ・第3次スポーツ推進計画(案) について
11月15日	スポーツ推進計画審議会 ・第3次スポーツ推進計画(案) について		
11月18日	市議会全員協議会 ・第3次スポーツ推進計画(案) について		
12月1日		パブリックコメントスタート (令和5年1月11日まで)	
令和5(2023)年			
2月2日			庁議 ・パブリックコメントによる 意見募集の結果について
2月13日	スポーツ推進計画審議会 ・パブリックコメントによる意 見募集の結果について ・第3次スポーツ推進計画(案) について ・市に対する答申について		
2月16日		パブリックコメントによる 意見募集の結果の公表 (3月23日まで)	第3次スポーツ推進計画 について【決定】

● 3 市民参加の状況

(1) 市民意識調査（アンケート）

調査期間	令和3（2021）年11月19日から令和3（2021）年12月8日まで
調査対象	2,000人（市内に居住する16歳以上の市民）
抽出方法	年齢別による無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収。無記名
回収数	542票
回収率	27.2%

※ 5通が宛先不明等により返送されたため、回収率を算出する母数を1,995票としました。

(2) 小中学生意識調査（アンケート）

調査期間	令和3（2021）年11月24日から令和3（2021）年12月8日まで
調査対象	483人（市内小中学校に通学する小学5年生及び中学2年生）
抽出方法	市内各小中学校のうち各1クラス
調査方法	学校を通じた配布・回収。無記名
回収数	465票（小学生295票、中学生170票）
回収率	96.3%（小学生96.7%、中学生95.5%）

(3) 団体ヒアリング（8団体実施）

実施団体	実施日
龍ヶ崎市スポーツ協会	令和4（2022）年1月13日
龍ヶ崎市スポーツ推進委員協議会	令和4（2022）年1月20日
龍ヶ崎市スポーツ少年団本部	令和3（2021）年12月21日
龍ヶ崎市レクリエーション協会	令和3（2021）年12月27日～令和4（2022）年1月14日（書面にて意見聴取）
流通経済大学スポーツ健康科学部	令和3（2021）年12月14日・12月15日
NPO法人クラブ・ドラゴンズ	令和4（2022）年1月13日
龍ヶ崎市社会福祉協議会	令和3（2021）年12月22日
龍ヶ崎市長寿会連合会	令和4（2022）年1月27日

(4) パブリックコメント

◆意見の募集期間

令和4(2022)年12月1日から令和5(2023)年1月11日まで

◆募集方法

<資料の公表方法>

- 市公式ホームページにて公開
- 下記の場所にて閲覧

市役所2階スポーツ都市推進課／市役所1階市民情報コーナー／西部・東部出張所／市民窓口ステーション／各コミュニティセンター(13カ所)／市民活動センター／中央図書館／たつのこアリーナ／市役所地下1階日直室

<意見の提出方法>

- 持参、郵送、ファックス、電子メールにより提出

◆募集結果

意見提出者数1件、意見件数6件

● 4 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会

(1) 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会委員名簿

◎会長 ○副会長

区 分	氏 名	所 属
スポーツに関する知識経験者	◎田 簀 健太郎	流通経済大学
	田 畑 亨	
スポーツ団体等の代表	○山 崎 伸 夫	龍ヶ崎市スポーツ協会
	時 田 淳 次	
	池 田 由 枝	龍ヶ崎市スポーツ推進委員協議会
	安 藤 佳 子	
	酒 井 一 浩	龍ヶ崎市スポーツ少年団本部
	菊 地 光 夫	
	飯 島 進	龍ヶ崎市レクリエーション協会
	石 川 賀杜代	
	中 山 武	龍ヶ崎市小学校体育連盟
	菊 地 耕	龍ヶ崎市中学校体育連盟
	太田垣 淳 一	龍ヶ崎市内高等学校
企業及び市民団体の代表	三 洩 和 也	NPO 法人 クラブ・ドラゴンズ
	青 木 サヨ子	龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会
	上 原 正 和	たつのこまちづくりパートナーズ
公募の市民	根 岸 安里子	
	篠 塚 豊	令和4年11月30日まで
	高 野 美枝子	
	塚 本 節 子	
	吉 野 功 一	令和4年12月1日から

(2) 諮問・答申

ア 諮問

龍 又 第 2 5 号
令和4年6月21日

龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会
会長 田蓑 健太郎 殿

龍ヶ崎市長 萩 原 勇

龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画の策定について（諮問）

みだしのことについて、龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会条例（平成23年龍ヶ崎市条例第37号）第2条の規定により、龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画の策定について、貴会の意見を求めます。

令和4年度龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会に対する諮問

○ 龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画の策定について

(諮問理由)

国では、平成29年3月に策定された「第2期スポーツ基本計画」において、中長期的なスポーツ政策の基本方針として、「スポーツで「人生」が変わる」、「スポーツで「社会」を変える」、「スポーツで「世界」とつながる」、「スポーツで「未来」を創る」の4つの観点から、着実な実施に向けた取り組みを実施してきました。

その間、新型コロナウイルス感染症の蔓延によりスポーツ活動の制限や東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期・無観客開催、人口減少・高齢化の進行等の社会状況の変化によるスポーツを取り巻く環境や施策を実現するための手立ては大きく変化していることを踏まえ、令和4年3月に新たに「第3期スポーツ基本計画」が策定されました。

「第3期スポーツ基本計画」では、前計画の4つの基本方針を踏襲しつつ、新たに「つくる／はぐくむ」、「あつまり、ともに、つながる」、「誰もがアクセスできる」の3つの視点を取り入れた施策に取り組むこととしています。

本市においては、平成19年4月に「スポーツ健康都市宣言」を行い、平成21年12月にその具体化に向けたマスタープランとして「龍ヶ崎市スポーツ振興基本計画」を策定しました。平成27年2月には、計画の名称を「龍ヶ崎市スポーツ推進計画」に改め、平成30年2月には「第2次龍ヶ崎市スポーツ推進計画」を策定しました。

また、当市の最上位計画については、「第2次ふるさと戦略プラン」(計画期間：平成29年度～令和3年度)を策定し、目標として「生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり」を掲げ、その実現のため、「スポーツ環境の充実」を施策として推進していくこととしていました。また、同プランにおいては、今後5年間に重点的・優先的に推進していく「重点目標」として、「スポーツ健幸日本一」を掲げ、その実現のため、「スポーツ・運動を通じた健康づくりの推進」及び「高齢者の「健幸」力の向上」を施策として推進して参りました。

令和4年度からの次期最上位計画として新たな計画が策定される予定でしたが、市長の任期に合わせマニフェストとの整合性を図るため、また、コロナ禍の中では実行性が伴わないため策定期間をずらし、次期最上位計画(計画期間 令和5年1月～令和12年度)を策定しているところであり、「第3次スポーツ推進計画」につきましても、この次期最上位計画と整合性を図りながら、計画を策定していくこととなります。

このような経緯を踏まえ、令和3年に開催された東京オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展も見据えながら、市民、スポーツ団体、教育機関、市等が一体となって本市のスポーツの推進に取り組むための指針とするため、スポーツ基本法第10条第1項の規定に基づき、「龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画」を策定するものです。

その策定に当たっては、国の「第3期スポーツ基本計画」を参酌しながら、市民、スポーツ団体、教育機関等の意見を徴取するとともに、龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会からの提言を受け、本計画に反映していくため諮問を行うものです。

イ 答申

令和5年2月13日

龍ヶ崎市長 萩原 勇 殿

龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会
会長 田 簀 健 太 郎

龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画の策定について（答申）

令和4年6月21日付け龍ス第25号をもって諮問のあったみだしのことについては、慎重審議の結果、妥当なものと認めます。

なお、龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画の推進に当たっては、当審議会における審議経過並びに市民意識調査及び団体ヒアリングにおいて寄せられた意見を尊重するとともに、下記の事項に留意の上、計画的かつ着実な実施に取り組まれるようお願いいたします。

記

- 1 本計画に掲げるスポーツを通じた共生社会の推進に向けて、様々な立場・背景・特性を有したすべての人々が集まり、スポーツの楽しさや感動を分かち合えるとともに、つながりを感じられるようなスポーツ環境の創出を推進すること。
- 2 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）、東京2020パラリンピック競技大会やFIFAワールドカップカタール2022での日本代表選手の活躍など、スポーツの持つ「力」によりコロナ禍の閉塞感も緩和され、スポーツへの注目度や関心が高まっている。この機運を追い風として、市民のスポーツへの参加機会の拡充と習慣化に向けた意識付けを図るなど、生涯スポーツ社会の実現に向けた施策を積極的に推進すること。
- 3 本計画の実現に向けて、市民、スポーツ団体、流通経済大学、民間企業等とのより一層の連携・協力体制の構築により、各施策を推進すること。また、本計画を含めスポーツに係る情報の積極的な発信と周知・広報活動に努めるなど、市民のスポーツに対する理解を深めるための取組を進めること。
- 4 本計画の着実な推進に向けて、適時その進捗状況について点検・評価を行うとともに、必要に応じて取組内容の見直しを行うなど、適切な進捗管理に努めること。

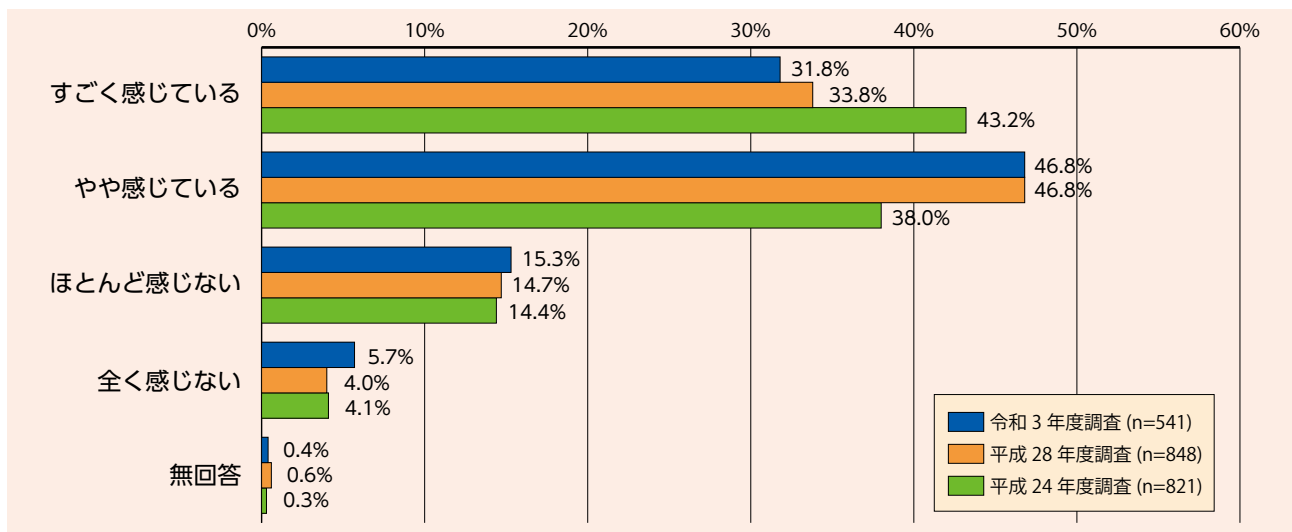
● 5 市民意識調査の結果の概要

(1) 市民の運動・健康に関する意識について

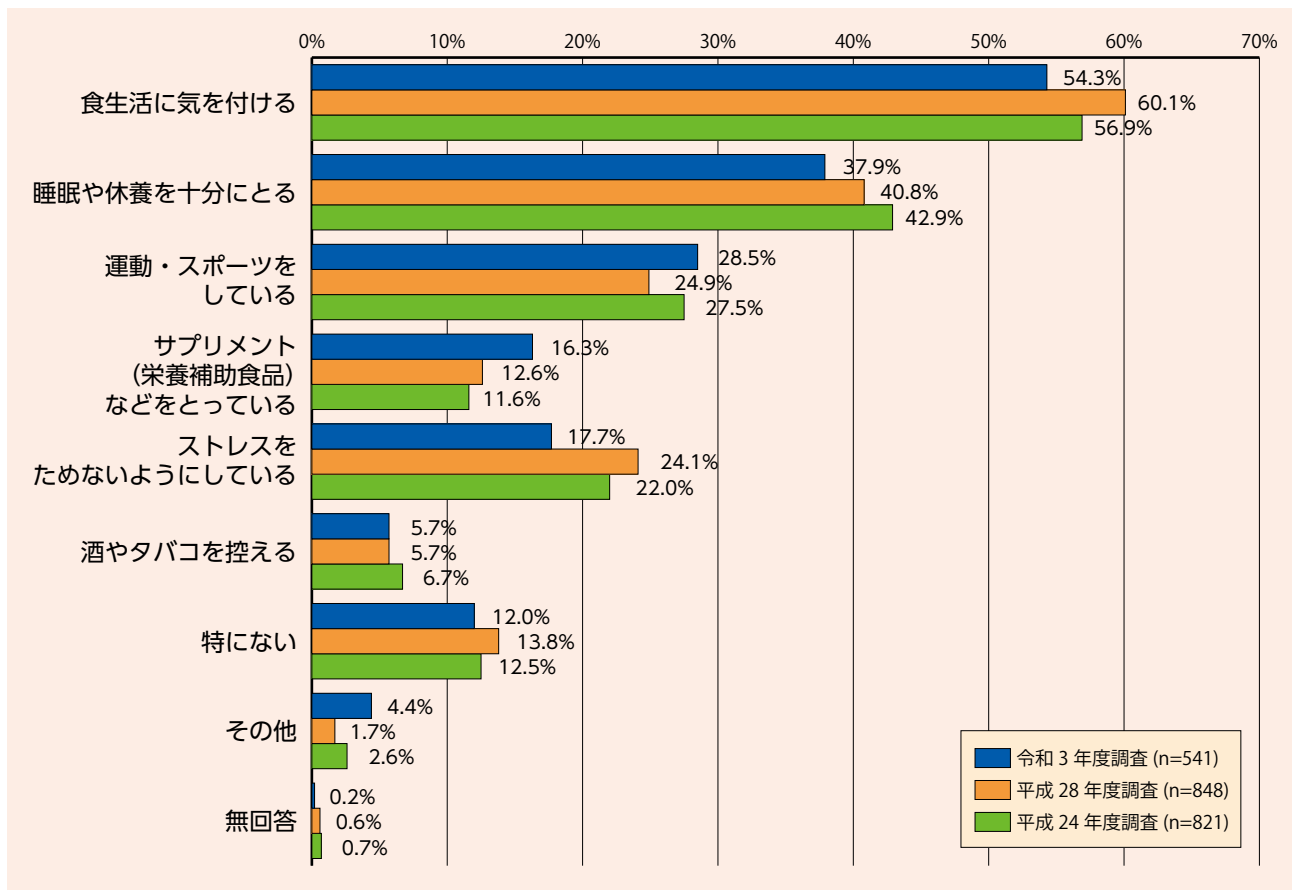
普段の生活の中で、運動不足を感じているかについては、「やや感じている」が46.8%と最も多く、次いで「すごく感じている」が31.8%となっており、およそ8割の市民が運動不足を感じています。

健康や体力の維持増進のために心掛けていることについては、「食生活に気を付ける」が54.3%と最も多く、次いで「睡眠や休養を十分にとる」が37.9%、「運動・スポーツをしている」が28.5%、「ストレスをためないようにしている」が17.7%となっています。

普段の生活の中で、運動不足を感じているかについて



健康や体力の維持増進のために心掛けていること



(2) 運動やスポーツ活動について

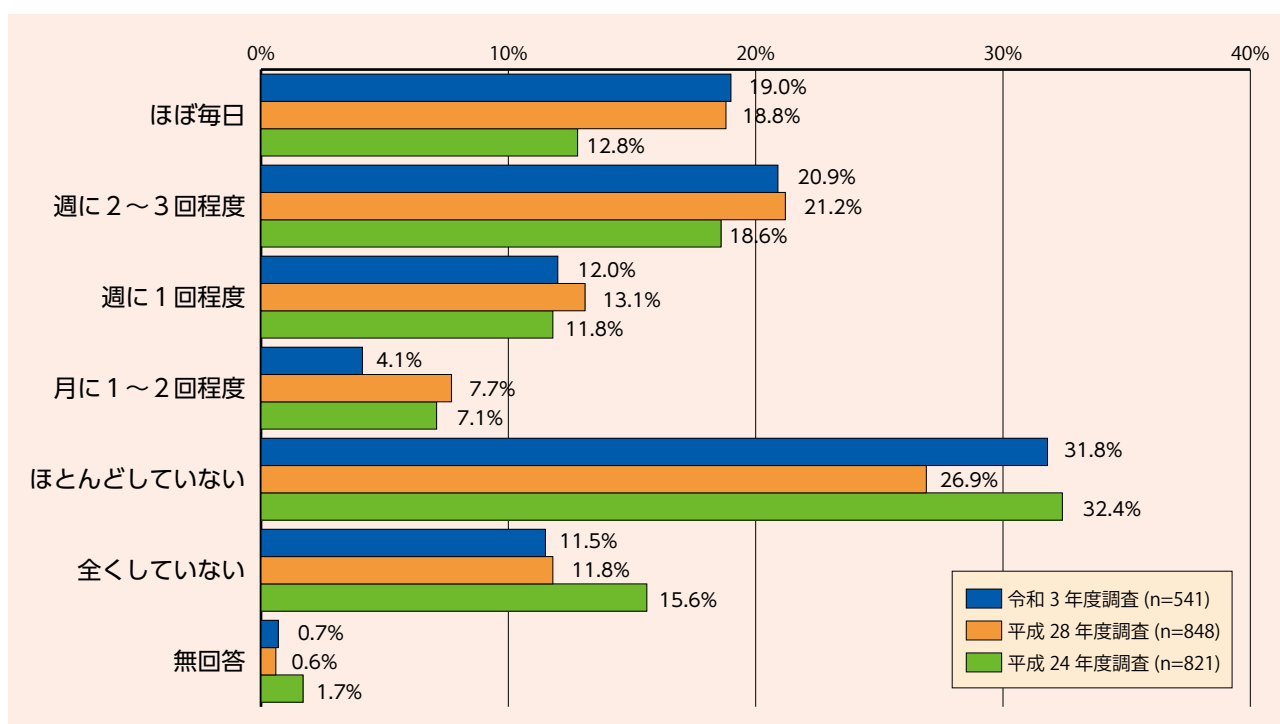
＜活動日数＞

日頃、運動やスポーツ活動をする割合では、「ほとんどしていない」が31.8%で最も多く、次いで「週に2～3回程度」が20.9%、「週に1回程度」が13.1%の順となっており、53.1%の人が週1回以上運動やスポーツ活動をしています。平成24年度調査及び平成28年度調査に比べ、令和3年度調査では週1回以上運動やスポーツ活動を行っている人は増加傾向にあり、「ほとんどしていない」又は「全くしていない」人は減少の傾向となっております。

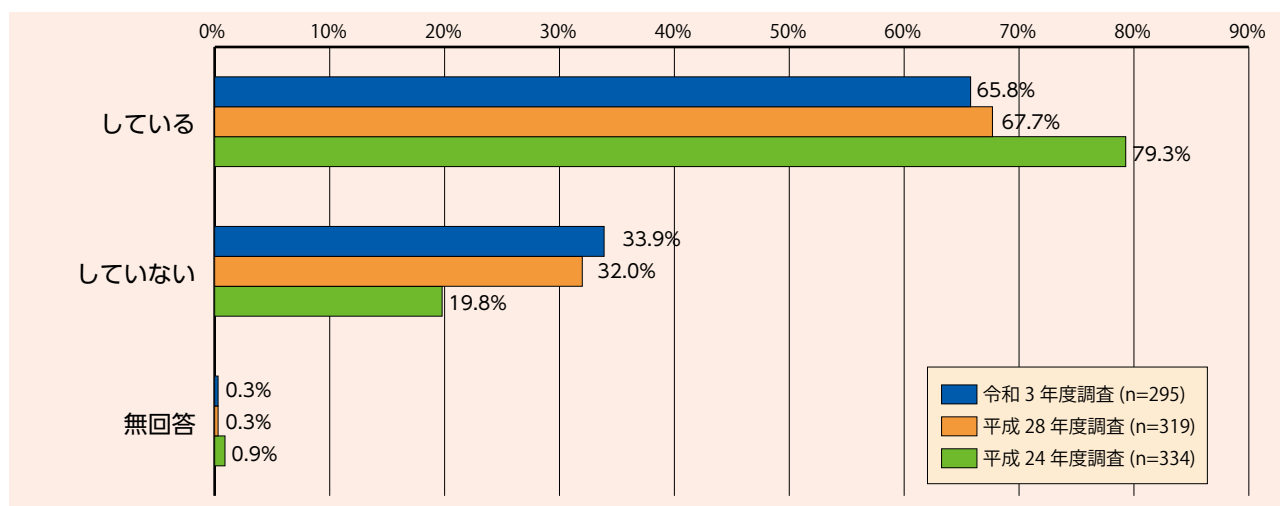
体育の授業以外に、運動やスポーツを「している」と答えた小学生は65.8%、中学生は70.6%となっておりますが、平成24年度調査及び平成28年度調査に比べ、減少傾向となっております。

年齢別で見ると、10歳代及び60歳代以上は週1回以上運動やスポーツ活動をしている割合が6割を超えていますが、40歳代では6割、30歳代では5割の方が「ほとんどしていない」と「全くしていない」と回答しています。

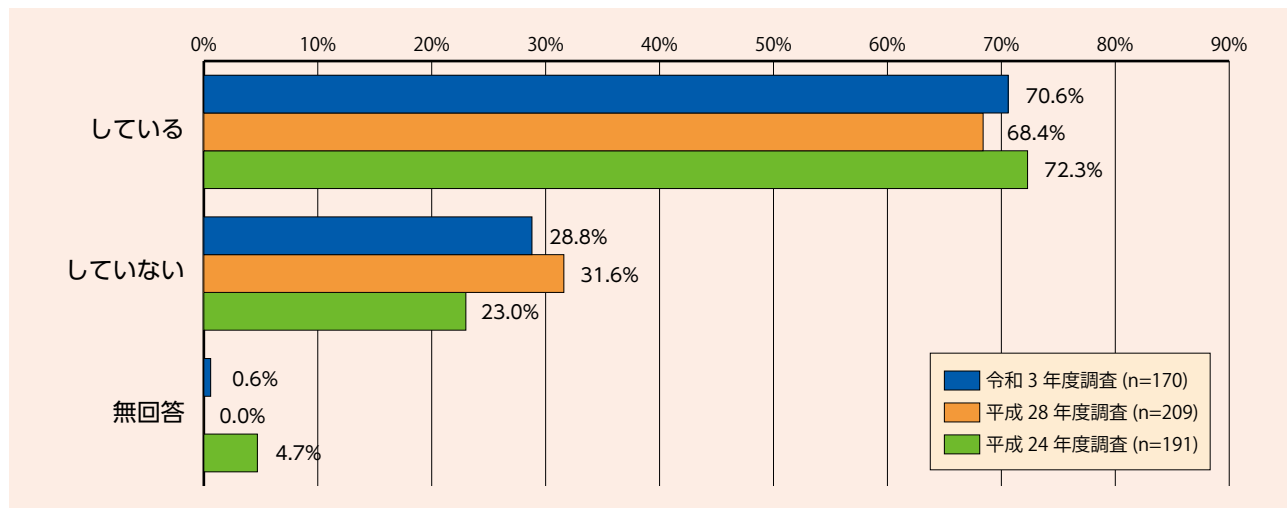
日頃どのぐらいの割合で運動やスポーツ活動をしているか（一般）



体育の授業以外に、運動やスポーツをしているか（小学生）



体育の授業以外に、運動やスポーツをしているか（中学生）



日頃どのぐらいの割合で運動やスポーツ活動をしているか（性別・年齢別・職業別クロス集計・一般）

		ほぼ毎日	週に2〜3回程度	週に1回程度	月に1〜2回程度	ほとんどしていない	全くしていない	無回答
【性別】	全体 (n=541)	19.0%	20.9%	12.0%	4.1%	31.8%	11.5%	0.7%
	男 (n=239)	24.3%	17.2%	14.2%	5.0%	31.0%	7.5%	0.8%
	女 (n=295)	15.3%	23.4%	10.2%	3.4%	32.2%	14.9%	0.7%
【年齢別】	全体 (n=541)	19.0%	20.9%	12.0%	4.1%	31.8%	11.5%	0.7%
	10歳代 (n=29)	27.6%	34.5%	6.9%	6.9%	10.3%	13.8%	0.0%
	20歳代 (n=39)	17.9%	12.8%	12.8%	7.7%	38.5%	10.3%	0.0%
	30歳代 (n=61)	14.8%	18.0%	9.8%	3.3%	36.1%	18.0%	0.0%
	40歳代 (n=83)	7.2%	12.0%	9.6%	3.6%	48.2%	19.3%	0.0%
	50歳代 (n=85)	9.4%	16.5%	20.0%	5.9%	38.8%	8.2%	1.2%
	60歳代 (n=107)	22.4%	29.9%	12.1%	2.8%	23.4%	9.3%	0.0%
	70歳以上 (n=134)	30.6%	21.6%	10.4%	3.0%	24.6%	7.5%	2.2%
【職業別】	全体 (n=541)	19.0%	20.9%	12.0%	4.1%	31.8%	11.5%	0.7%
	会社員 (n=149)	12.1%	13.4%	14.8%	4.7%	40.9%	13.4%	0.7%
	教員・公務員 (団体職員を含む) (n=31)	6.5%	19.4%	22.6%	6.5%	29.0%	16.1%	0.0%
	農林業 (n=5)	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%
	自営業 (n=30)	33.3%	6.7%	13.3%	0.0%	36.7%	10.0%	0.0%
	パート・アルバイト (n=75)	14.7%	22.7%	5.3%	4.0%	38.7%	14.7%	0.0%
	主婦 (夫) (n=92)	20.7%	31.5%	13.0%	2.2%	22.8%	8.7%	1.1%
	学生 (n=41)	22.0%	24.4%	12.2%	9.8%	26.8%	4.9%	0.0%
	無職 (n=96)	30.2%	17.7%	11.5%	3.1%	24.0%	11.5%	2.1%
	その他 (n=16)	25.0%	50.0%	0.0%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%

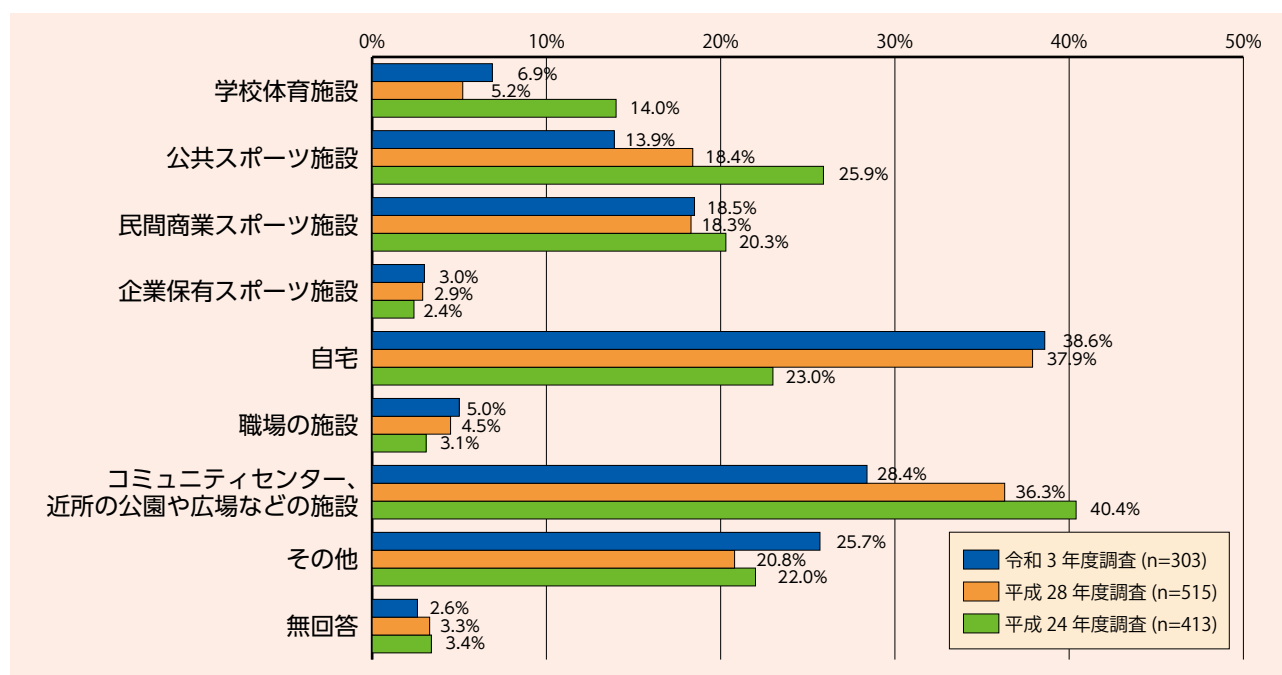
《活動の場所》

運動やスポーツ活動をする場所については、「自宅」で運動を行っている市民が38.6%と最も多く、次いで「コミュニティセンター、近所の公園や広場などの施設」が28.4%、「民間商業スポーツ施設」が18.5%、「公共スポーツ施設」が13.9%となっています。

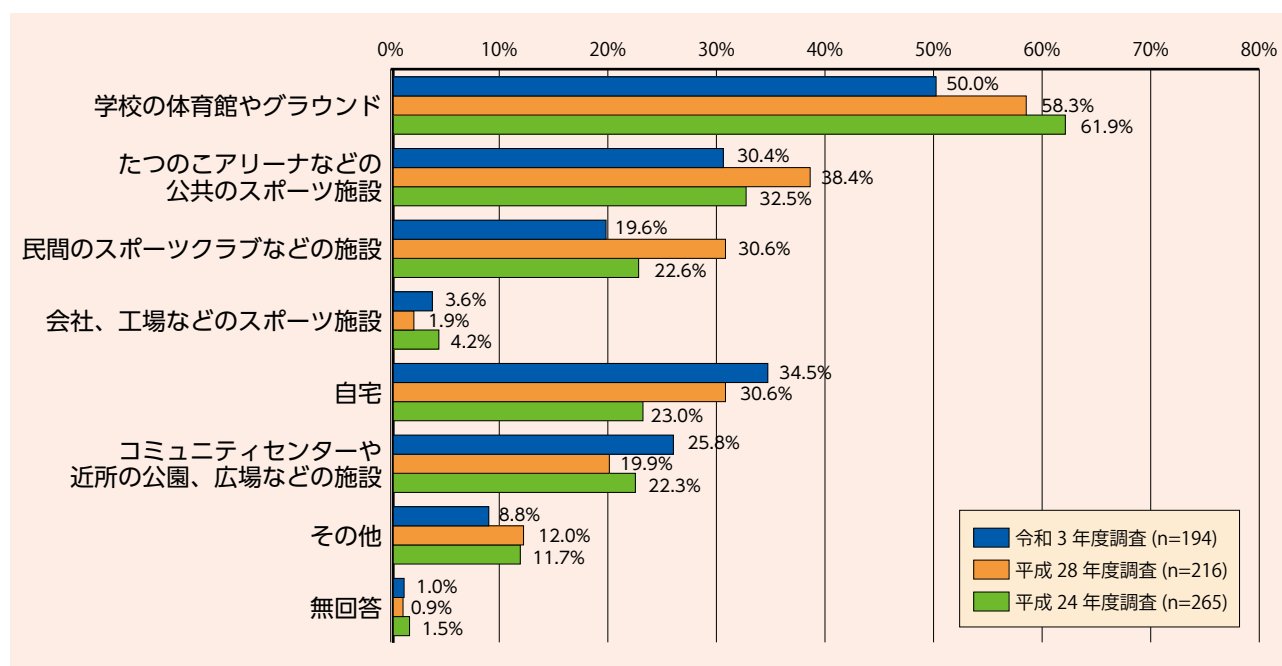
小学生が運動やスポーツをする場所は、「学校の体育館やグラウンド」が50.0%と最も多く、「自宅」が34.5%、「コミュニティセンターや近所の公園、広場などの施設」が25.8%となっており、前回調査に比べ、「自宅」と「コミュニティセンターや近所の公園、広場などの施設」が増加しています。

中学生は、「学校の体育館やグラウンド」が70.8%と最も多く、「たつのこアリーナなどの公共のスポーツ施設」が25.0%、「自宅」が23.3%となっています。

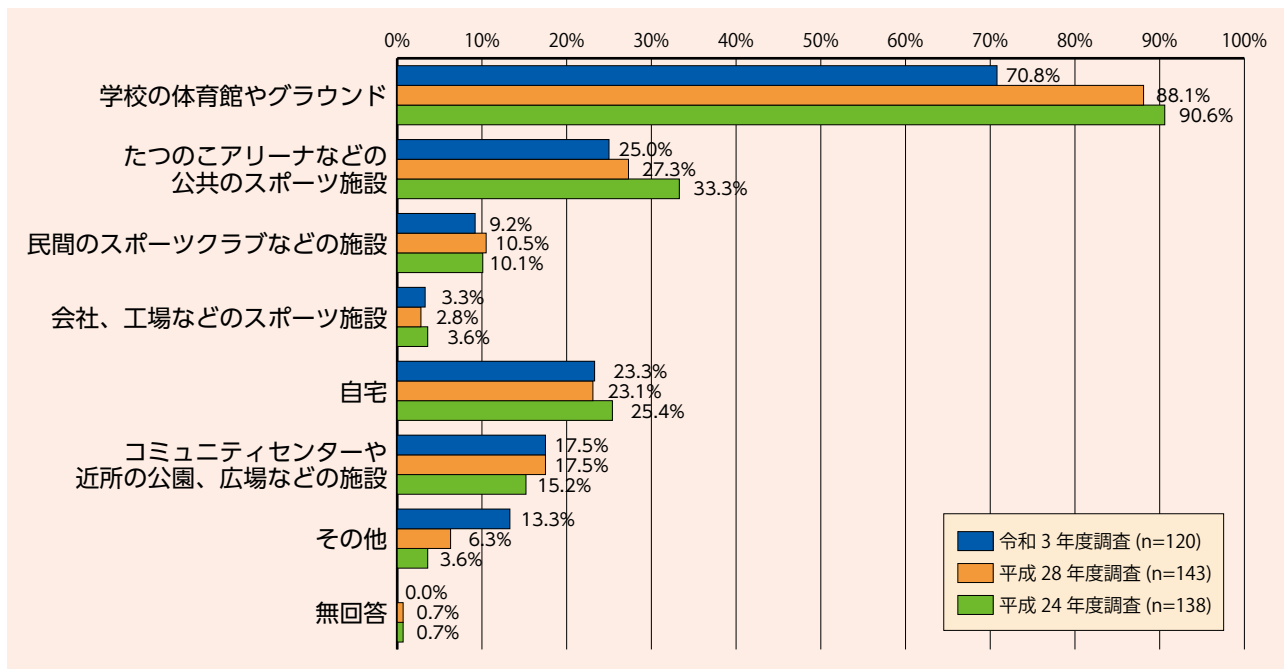
どのような場所で運動やスポーツを行っているか（一般）



どのような場所で運動やスポーツを行っているか（小学生）



どのような場所で運動やスポーツを行っているか（中学生）

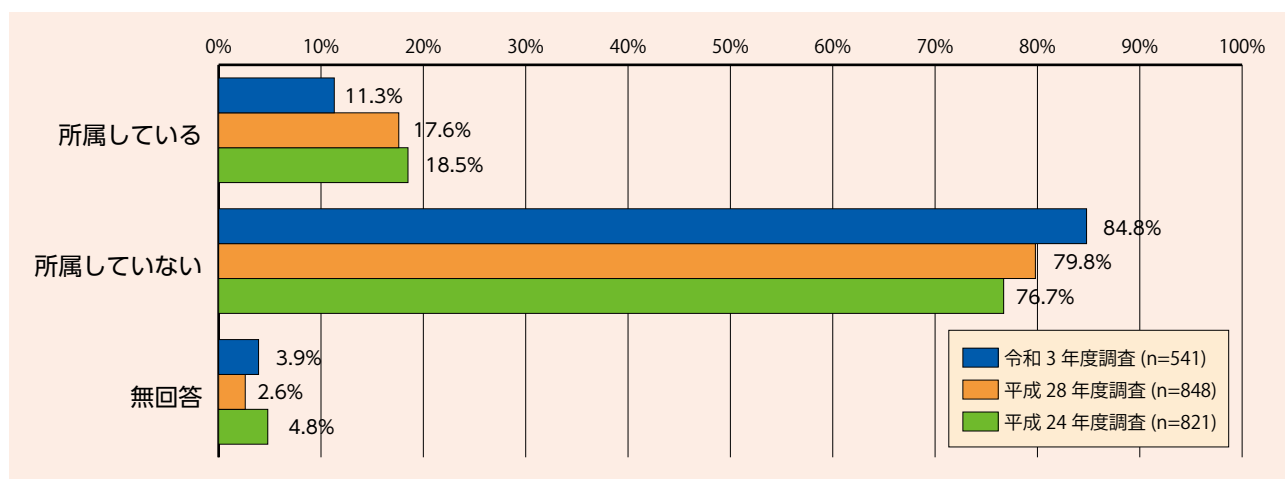


(3) 所属するクラブ・チーム等の団体について

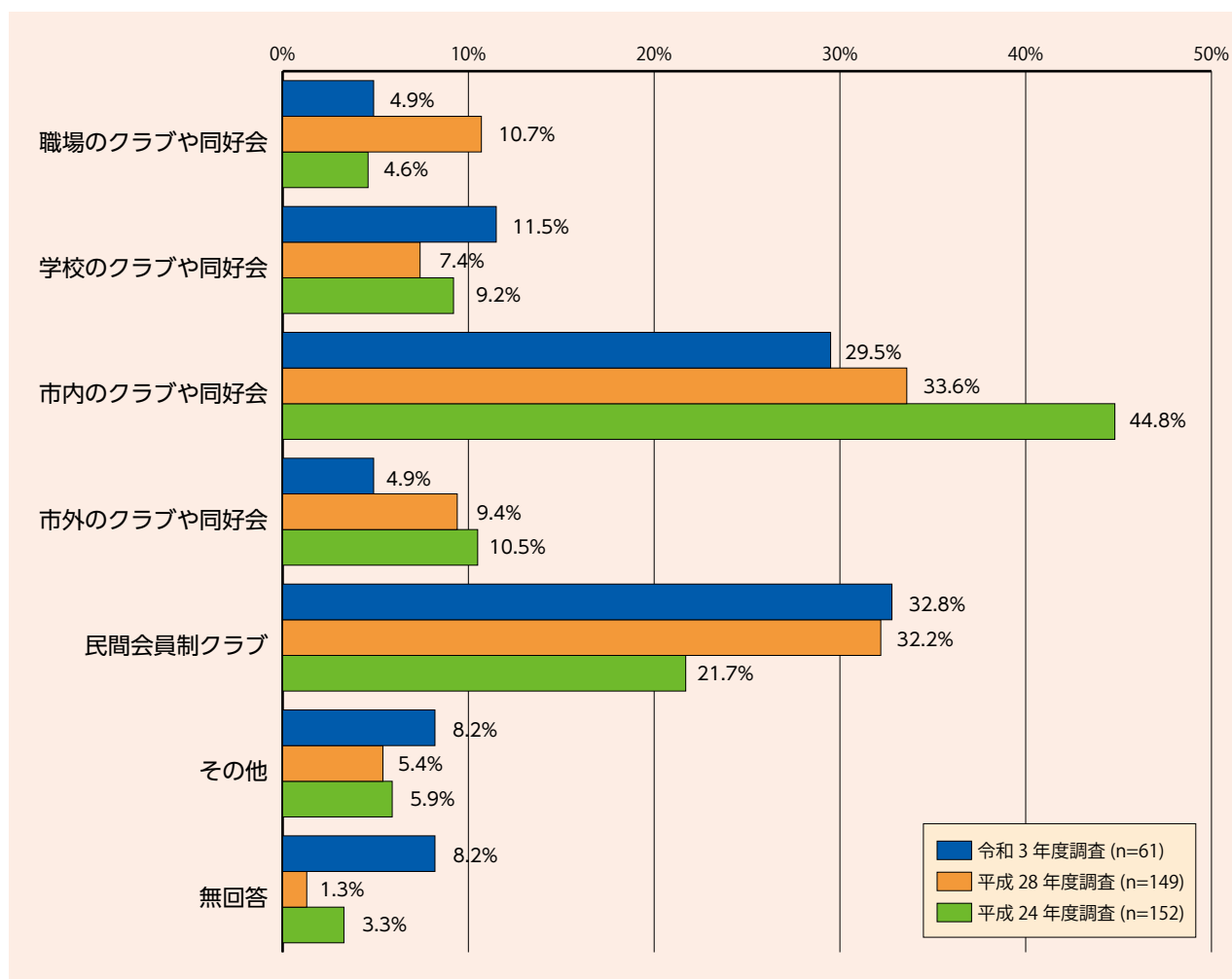
スポーツクラブやチーム等の団体については、「所属していない」が84.8%を占めており、男女別についても、それほど傾向に違いは見られません。平成24年度調査及び平成28年度調査に比べ、「所属している」は減少傾向となっています。

所属しているクラブについては、「民間会員制クラブ」が32.8%と最も多く、次いで「市内のクラブや同好会」が29.5%であり、あわせて62.3%となっています。

スポーツクラブやチーム等の団体に所属していますか



所属しているクラブは、どのようなクラブですか

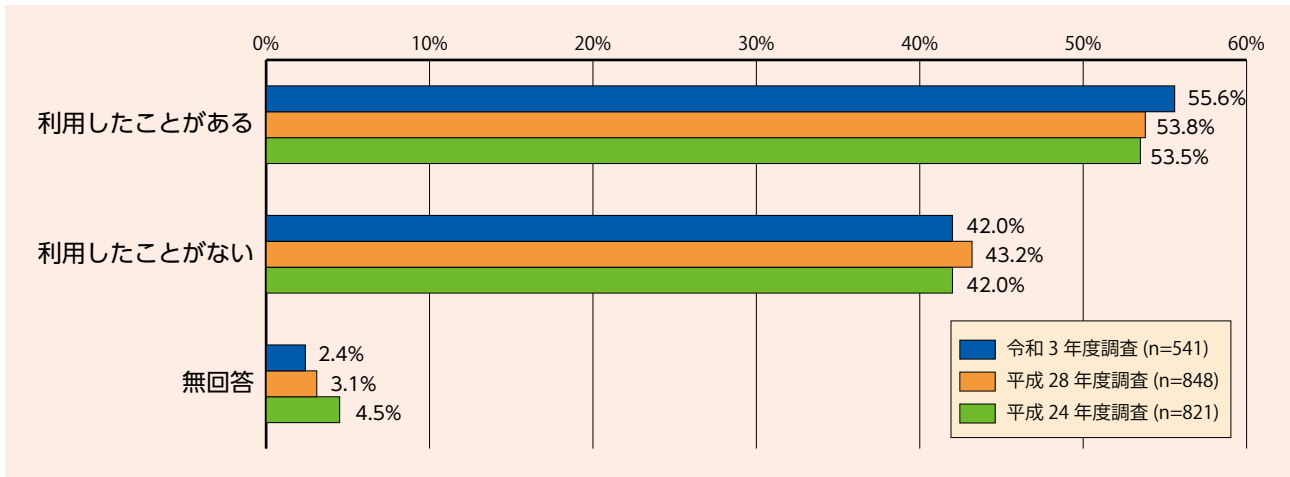


(4) スポーツ環境について

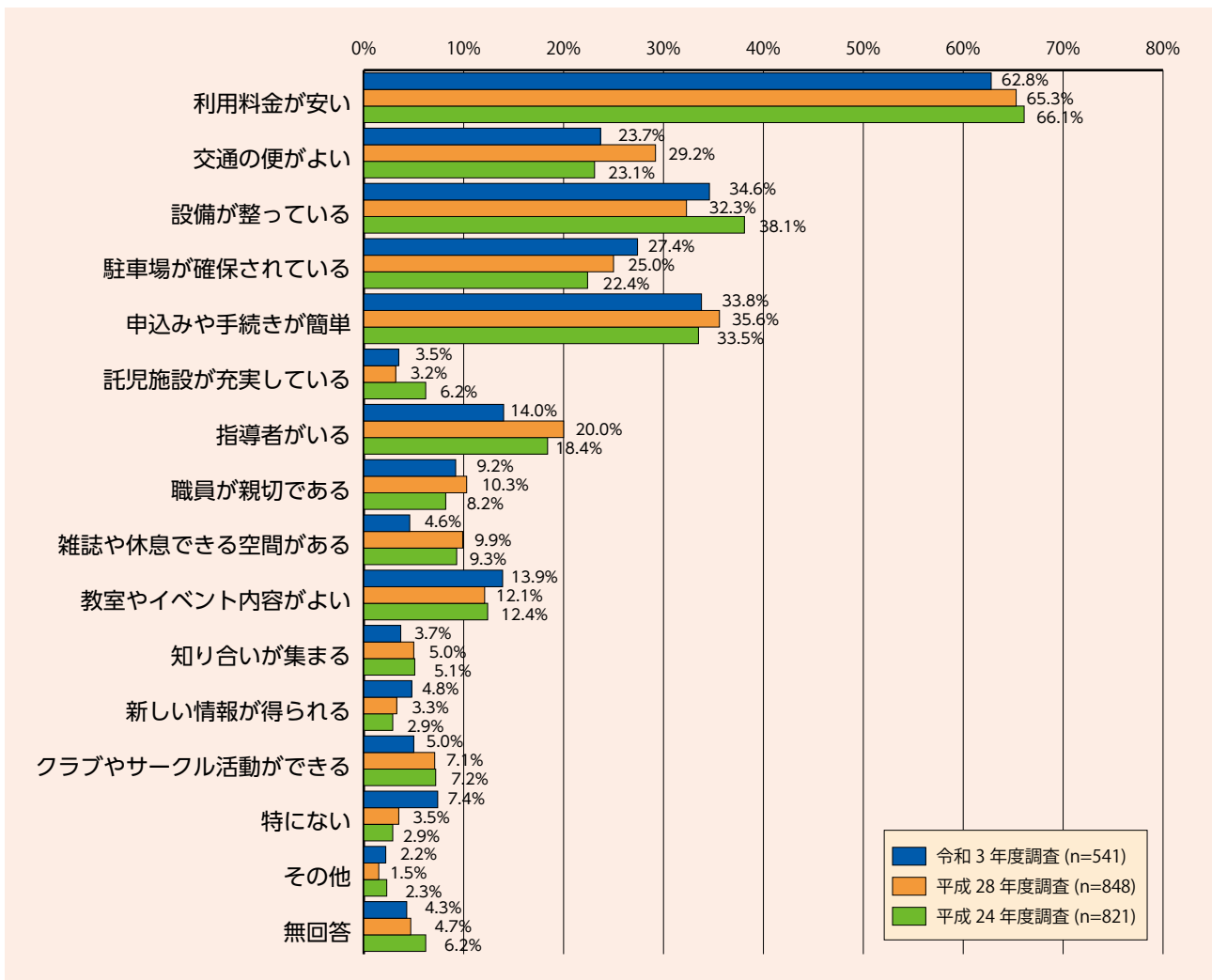
市のスポーツ施設を「利用したことがある」人の割合は55.6%となっています。

市民の利用を促進するための重要事項については、「利用料金が安い」が62.8%と最も多く、次いで「設備が整っている」が34.6%、「申込みや手続きが簡単」が33.8%、「駐車場が確保されている」が27.4%、「交通の便がよい」が23.7%となっています。

運動やスポーツ活動で、市のスポーツ施設を利用したことがありますか



市のスポーツ施設について、市民の利用を促進するためには、どのような点が重要ですか

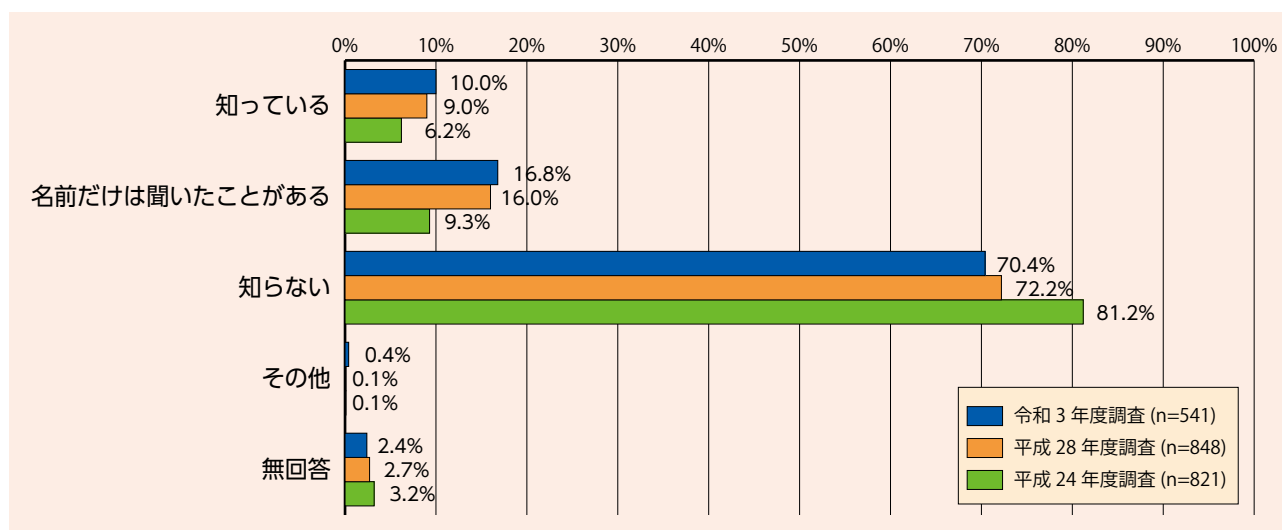


(5) 総合型地域スポーツクラブについて

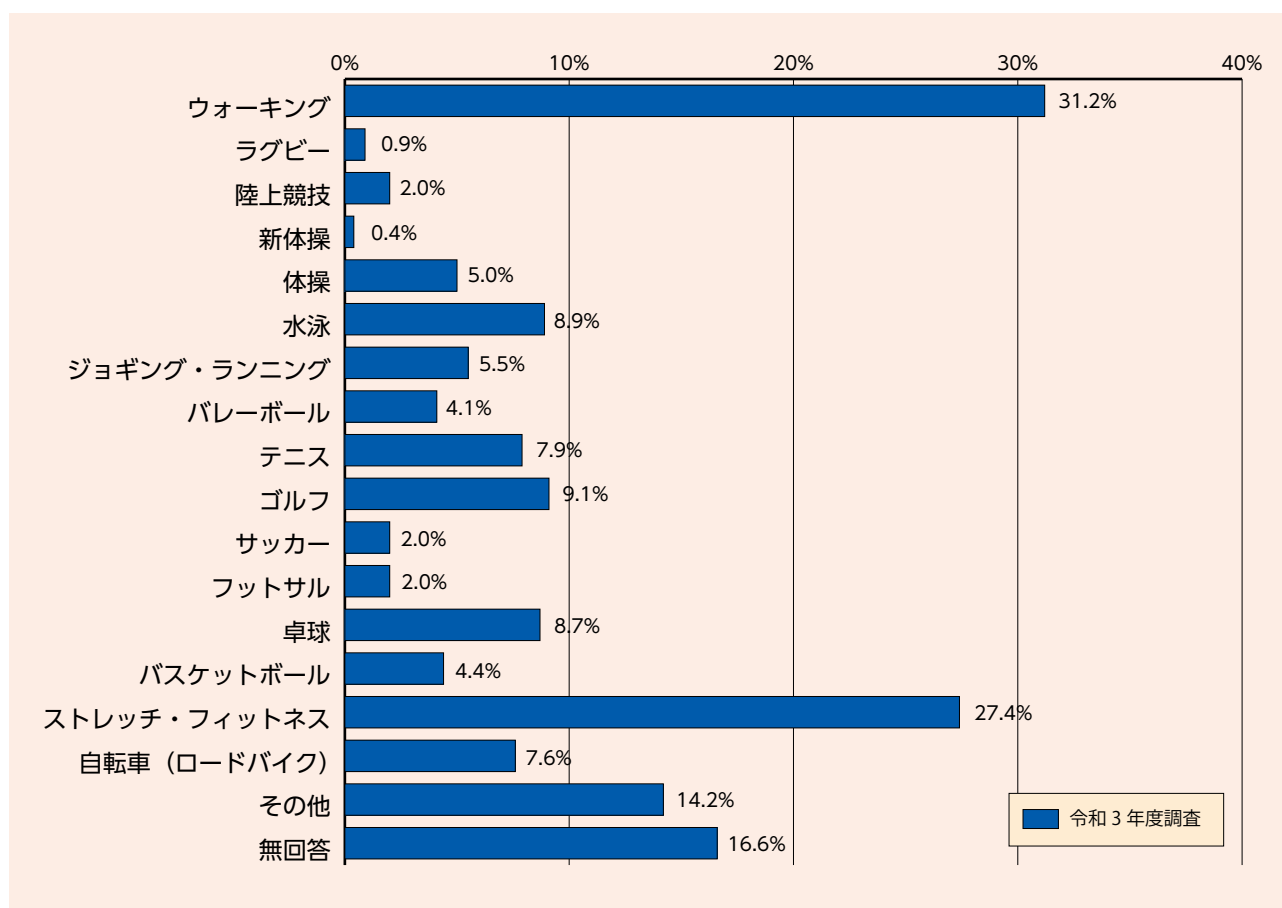
総合型地域スポーツクラブ NPO 法人クラブ・ドラゴンズを、「知らない」が70.4%と最も多く、次いで「名前だけは聞いたことがある」が16.8%、「知っている」は10.0%であり、認知している市民は26.8%となっています。

NPO 法人クラブ・ドラゴンズに参加したいと思う種目は、「ウォーキング」が31.2%と最も多く、次いで「ストレッチ・フィットネス」が27.4%、「ゴルフ」が9.1%、「水泳」が8.9%、「卓球」が8.7%、「テニス」が7.9%となっています。

総合型地域スポーツクラブ NPO 法人クラブ・ドラゴンズを知っているか



どのような種目があれば、参加したいと思いますか

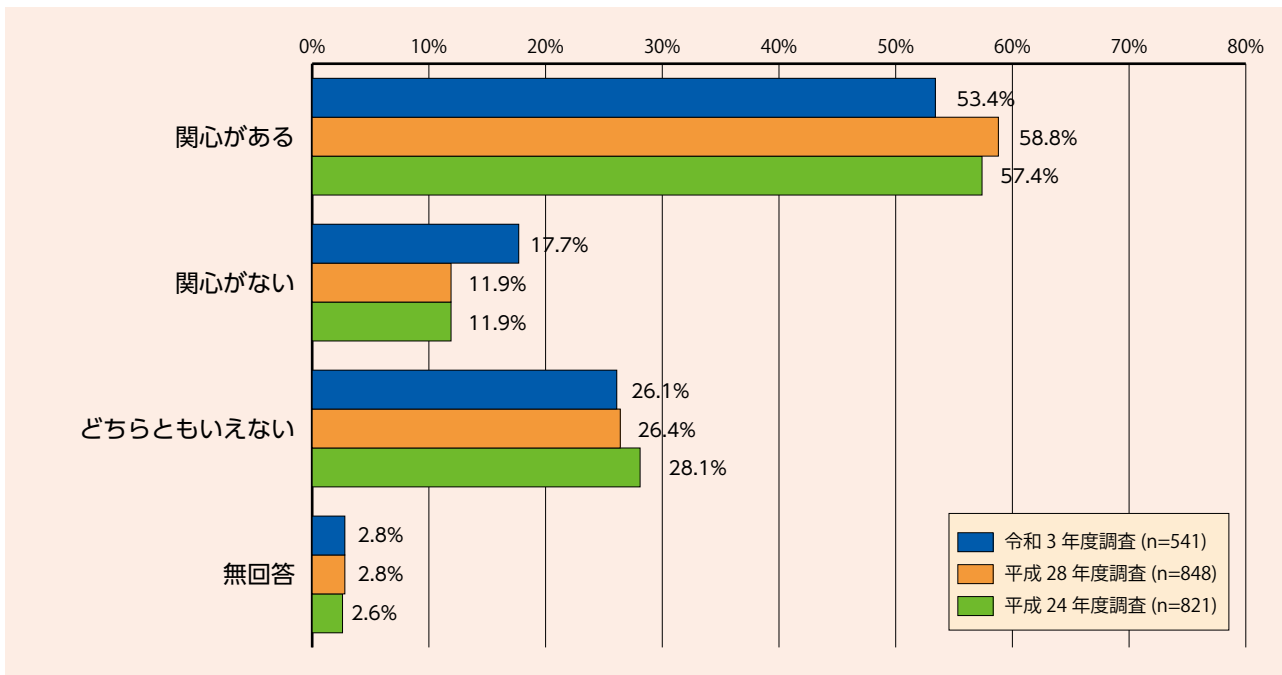


(6) スポーツ観戦について

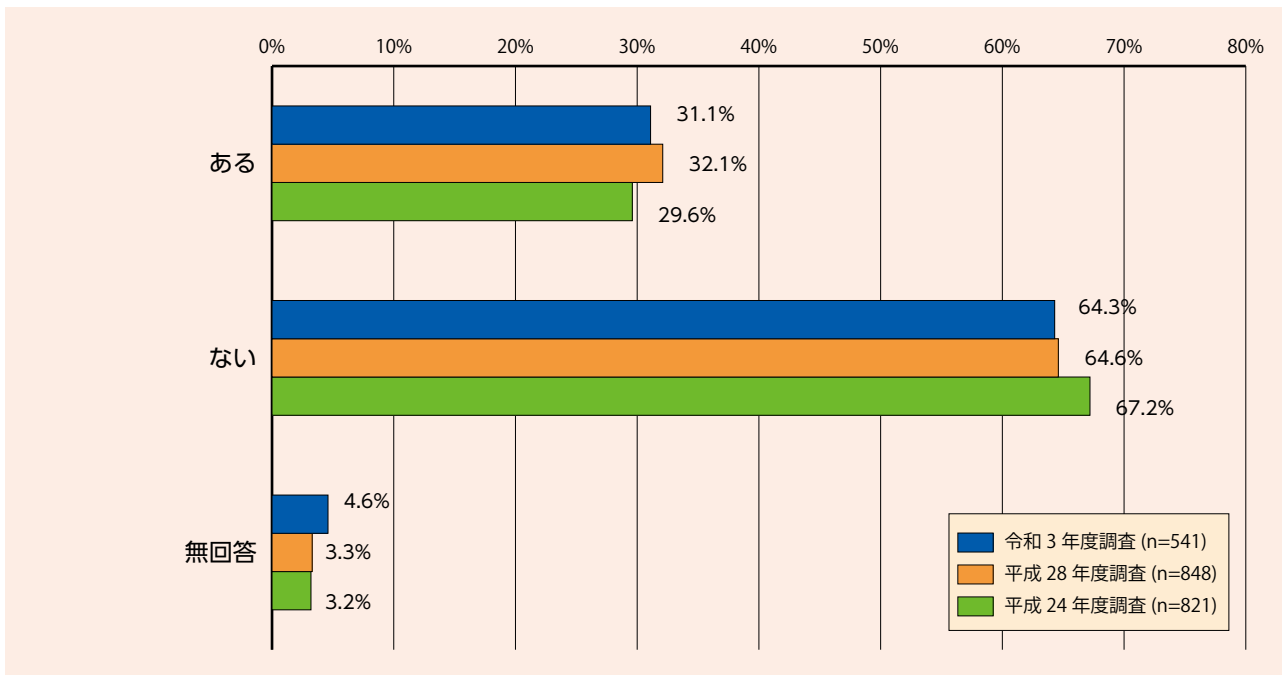
スポーツ観戦に「関心がある」が53.4%、「どちらともいえない」が26.1%、「関心がない」が17.7%となっており、平成24年度調査及び平成28年度調査に比べ、減少しています。

市内のスポーツ施設で観戦をした市民は、「ある」が31.1%、「ない」が64.3%となっており、平成24年度調査及び平成28年度調査に比べても、ほぼ横ばいとなっています。

スポーツ観戦に関心はありますか



これまでに市内のスポーツ施設でスポーツ観戦をしたことがありますか

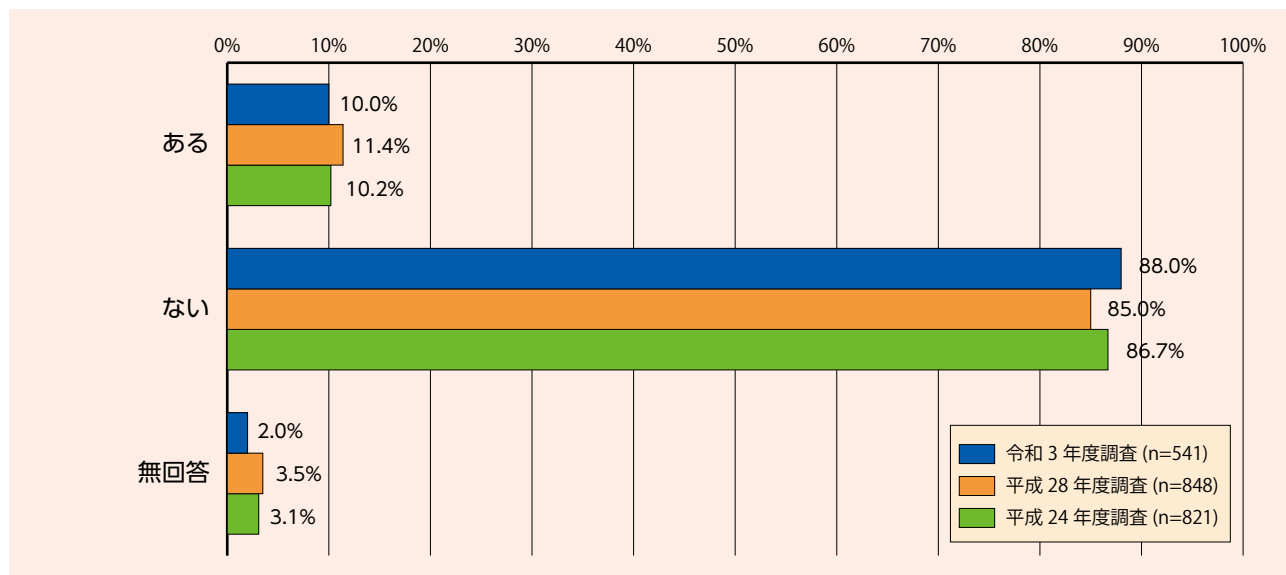


(7) スポーツボランティアについて

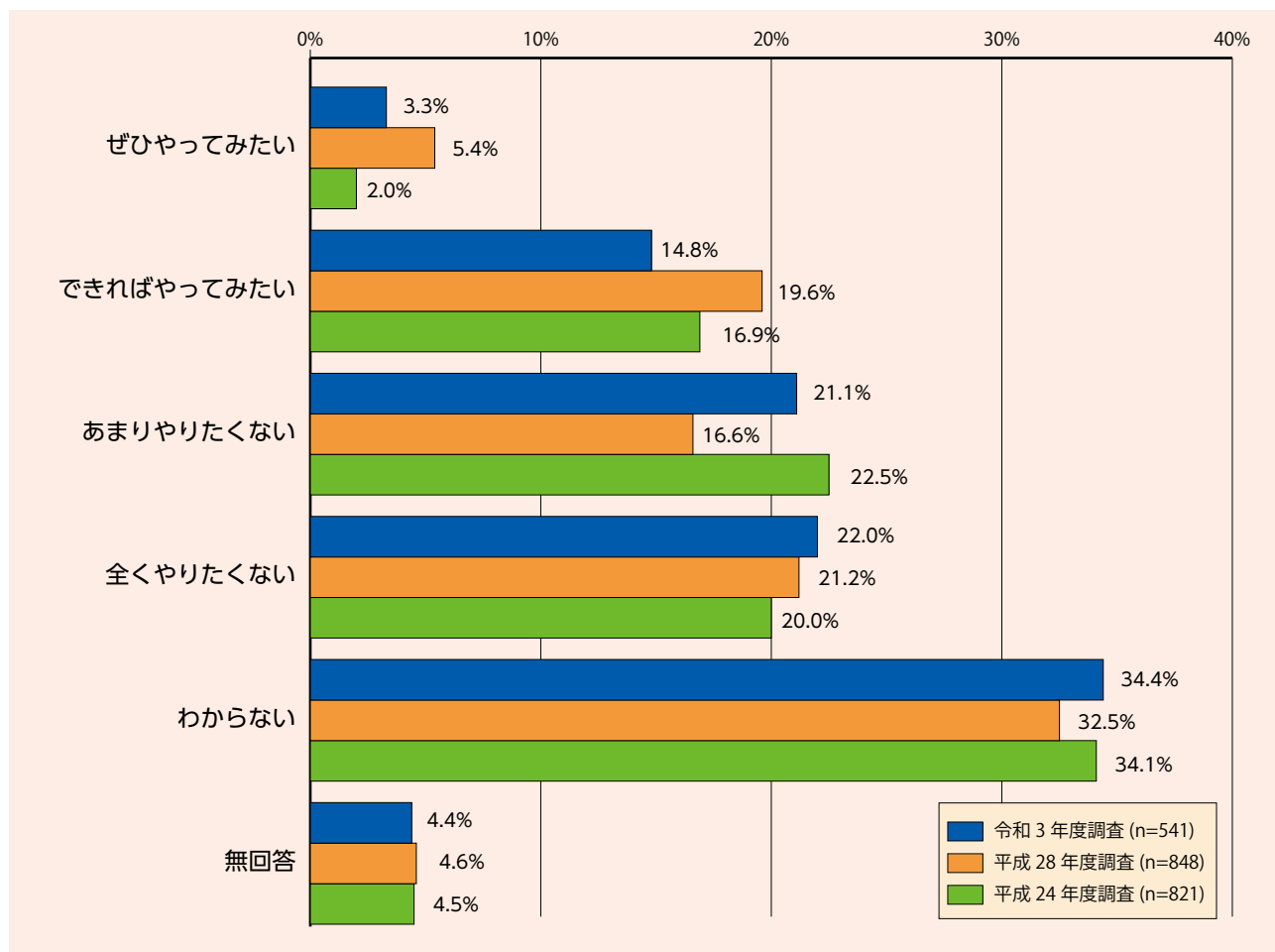
運動やスポーツ活動に関するボランティア活動の経験の有無について、経験が「ある」と答えた市民は10.0%、「ない」が88.0%となっています。

スポーツイベントでのボランティア活動については、「ぜひやってみたい」は3.3%、「できればやってみたい」は14.8%であり、あわせて18.1%の市民がやってみたいと回答しています。

これまでに運動やスポーツ活動に関するボランティア活動をしたことがあるか



今後、様々なスポーツイベントでボランティア活動をしてみたいですか

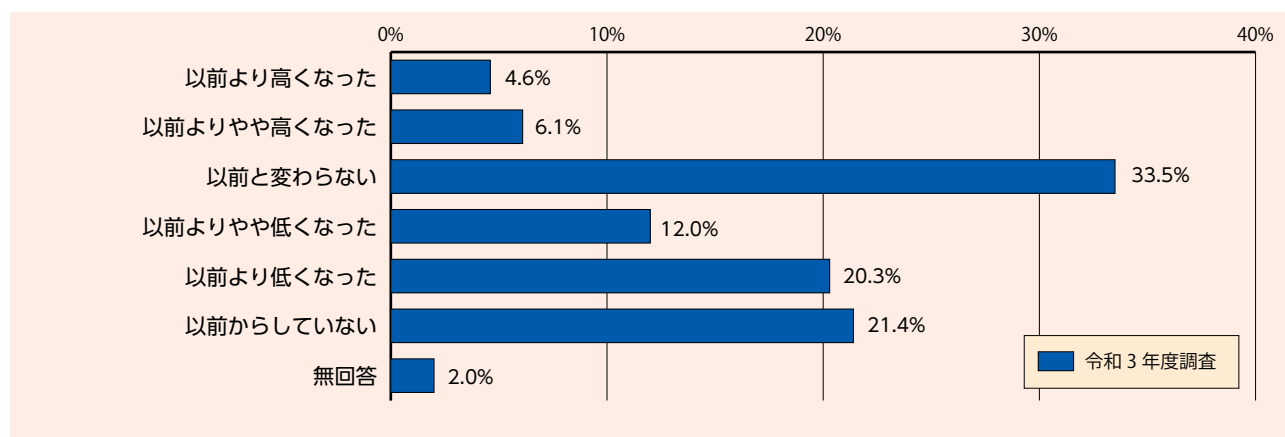


(8) 新型コロナウイルス感染症の流行後について

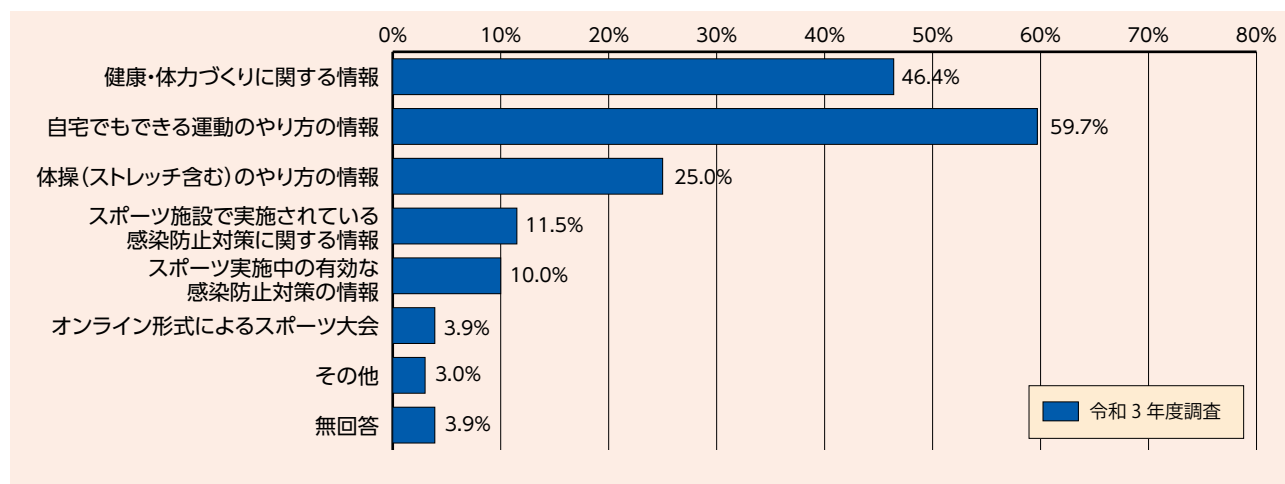
新型コロナウイルス感染症が流行する前後では、運動やスポーツ活動をする割合は、「以前より高くなった」、「以前よりやや高くなった」を合わせると10.7%が高くなったと回答し、「以前よりやや低くなった」、「以前より低くなった」をあわせると32.3%が低くなったと回答しています。

コロナ禍において、日常的にスポーツを実施する意欲を高める為に必要なことについては、「自宅でもできる運動のやり方の情報」が59.7%で最も多く、次いで「健康・体力づくりに関する情報」が46.4%、「体操（ストレッチ含む）のやり方の情報」となっており、市民が希望する情報発信の方法については、「チラシ（広報紙含む）等を媒体にした情報発信」が43.8%、「インターネット（動画配信含む）等を媒体にした情報発信」が43.1%となっています。

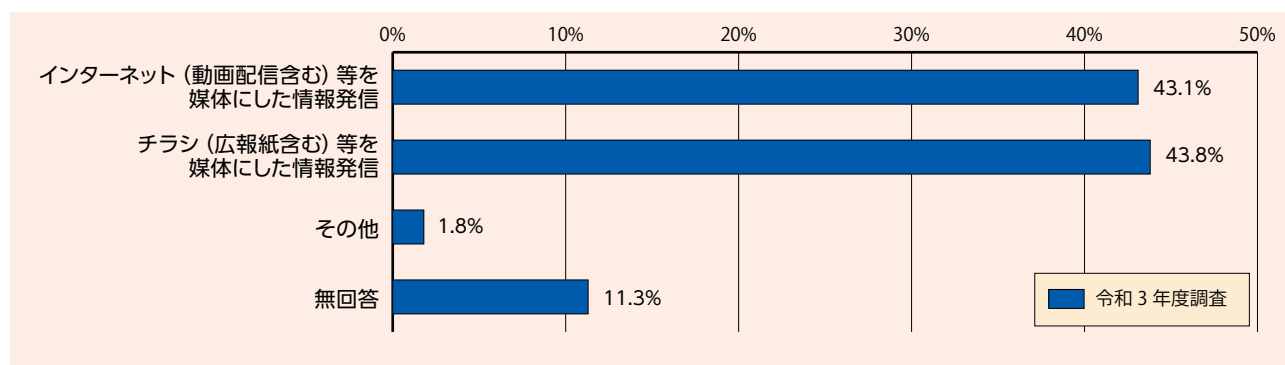
新型コロナウイルス感染症が流行する前と後での、運動やスポーツ活動をする割合の変化



コロナ禍において、日常的にスポーツを実施する意欲を高める為に必要なこと



コロナ禍における情報発信の方法



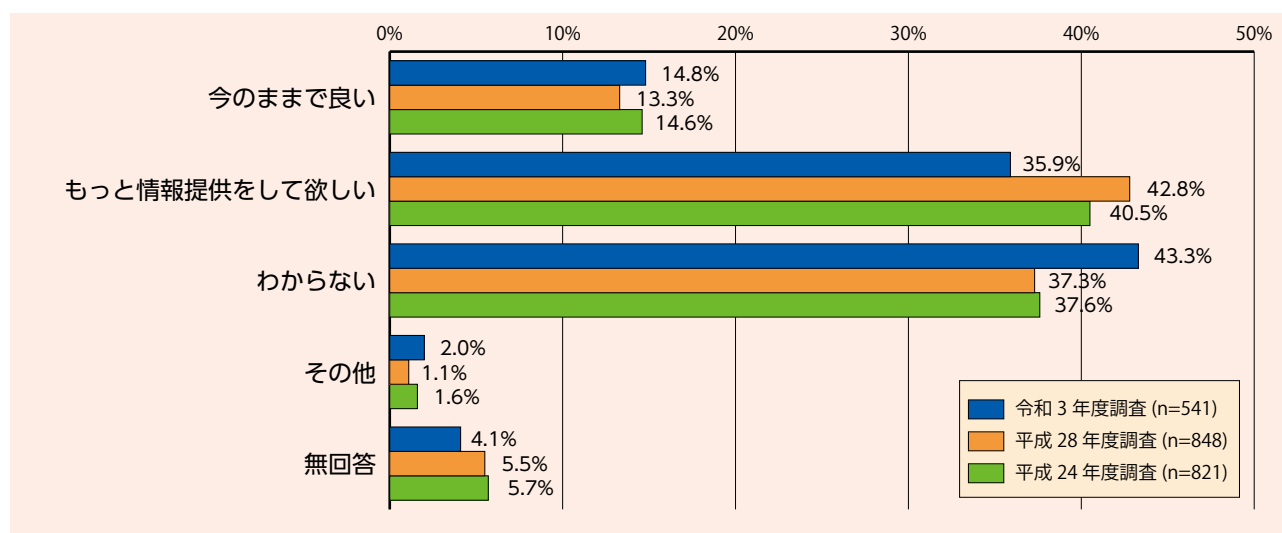
(9) スポーツ推進のための施策について

市が行っている運動やスポーツ活動に関する情報提供への感じ方については、「わからない」が43.3%で最も多く、次いで「もっと情報提供をして欲しい」が35.9%であり、「今のままで良い」は14.8%となっており、「健康体力づくりの情報」や「スポーツイベントの情報」、「各種スポーツ教室の案内」「スポーツ施設の利用案内」などの情報の充実が上位を占めています。

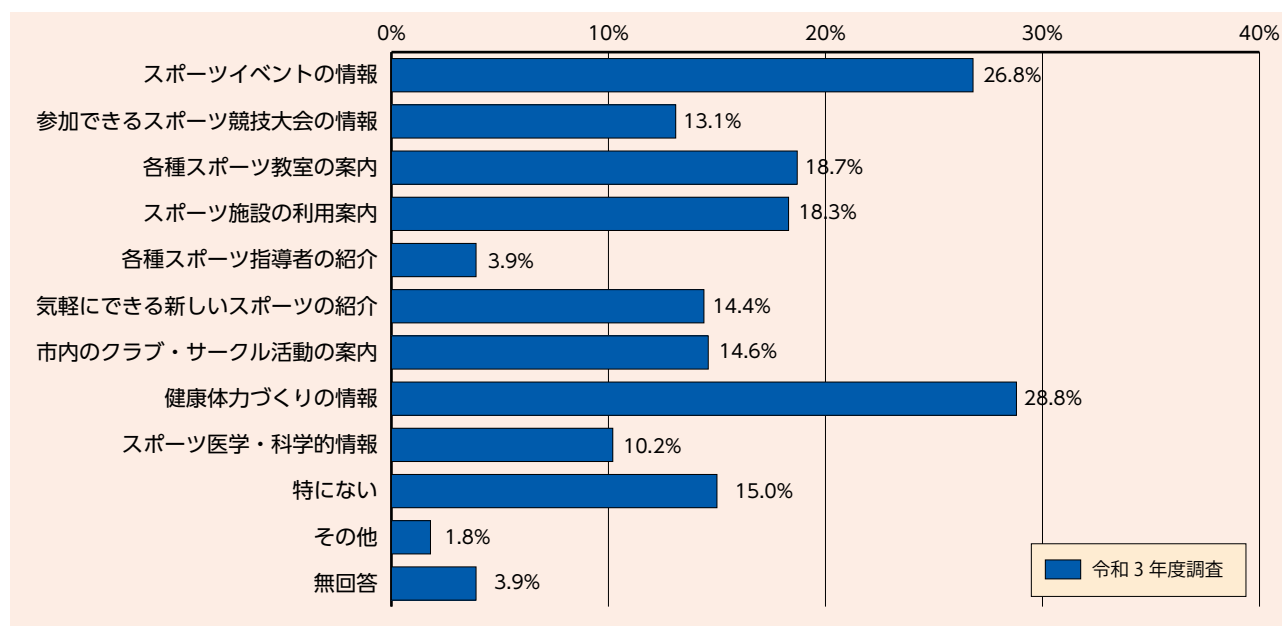
市民の生活にスポーツ活動が浸透する効果については、「市民の健康増進」が49.9%と最も多く、次いで「高齢者や障がい者の生きがいつくり」が29.9%「地域のコミュニティの形成」が28.5%となっています。

今後の市のスポーツ推進の施策として必要なことについては、「だれもが気軽にできるスポーツ施設を整備する」が63.2%と最も多く、次いで「年齢にあったスポーツの開発・普及を進める」が36.0%、「スポーツ行事・大会・教室等の充実」が18.7%、「プロスポーツや全国レベルの大会の開催を誘致する」が17.6%と上位となっている。

市が行っている運動やスポーツ活動に関する情報提供について

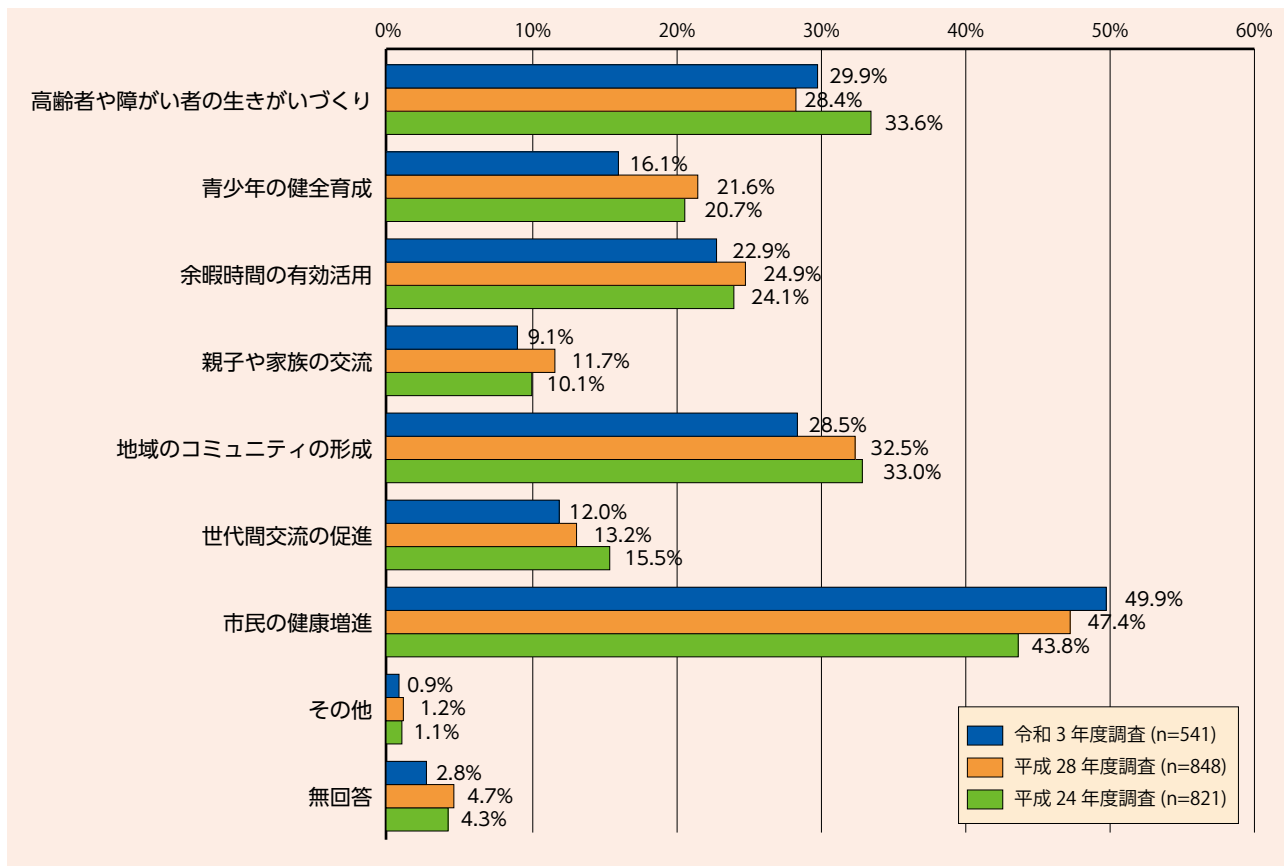


充実してほしい情報

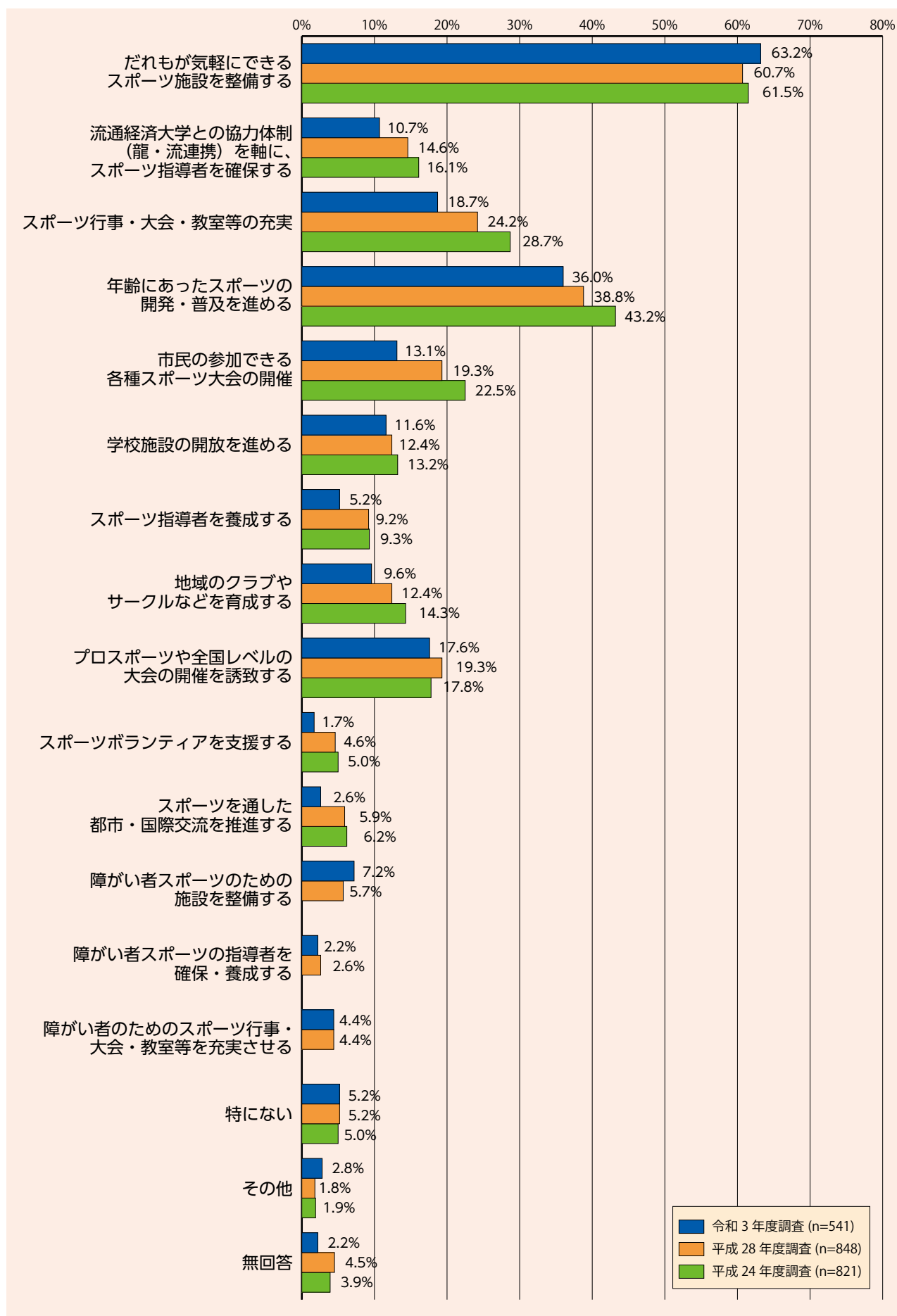


※単一回答の設問ですが、複数回答した方が多数いたため、全て有効扱いとしています。

市民の生活にスポーツが浸透することで期待する効果



今後、市のスポーツ推進の施策として必要なこと



● 6 スポーツ施設の概要

(1) 総合運動公園

施設名	施設内容	面積 (㎡)	所在地
総合体育館 (たつのこアリーナ)	メインアリーナ	17,369.11	中里3丁目2番地1
	サブアリーナ		
	多目的室		
	トレーニング室		
	柔道場		
	剣道場		
	プール		
陸上競技場 (たつのこフィールド)		37,000	中里2丁目1番地7
野球場 (たつのこスタジアム)		52,917	松ヶ丘2丁目16番地1
多目的広場		11,000	松ヶ丘2丁目16番地1

(2) 総合運動公園以外の市のスポーツ施設

施設名	施設内容	面積 (㎡)	所在地
小貝川市民運動公園	多目的広場 (1面)	8,800	川原代町字関 33 番地 1 地先
	多目的広場 (3面)	30,000	
	野球場 (1面)	14,000	
工業団地運動公園	野球場 (1面)	13,400	薄倉町字北野原 2364 番地 1
	野球場 (1面)	5,400	
	ゲートボール場 (2面)	1,460	
高砂運動広場	体育館	2,930.44	市 7053 番地 1
	野球場 (1面)	5,862	
北竜台公園	野球場 (1面)	8,300	小柴 1 丁目 8 番地 1
	ディスクゴルフ場 (3ホール)		
大正堀川運動公園	テニスコート (3面)	21,997	平台 3 丁目 14 番地
	野球場 (1面)		
	多目的広場 (1面)		
横田川運動公園	サッカー場 (1面)	6,149	平台 5 丁目 13 番地
羽原川運動公園	多目的広場 (1面)	7,980	久保台 1 丁目 20 番地 1
若柴公園	テニスコート (3面)	2,340	松葉 6 丁目 1 番地
城南スポーツ公園	テニスコート (3面)	1,970	市 1572 番地
龍ヶ岡公園	テニスコート (8面) ※内 2 面はフットサルコートと共用	6,240	中里 3 丁目 1 番地
北文間運動広場	体育館	12,563.30	長沖町 1490 番地 2
	多目的広場		
	スポーツサロン北文間館		

龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画

【発行日】 令和5(2023)年3月

【発行】 龍ヶ崎市

【編集】 龍ヶ崎市健康づくり推進部スポーツ都市推進課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市3710番地

TEL : 0297-64-1111 (代表)

<http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp>



まいりゅう
MAIRYU
©龍ヶ崎市